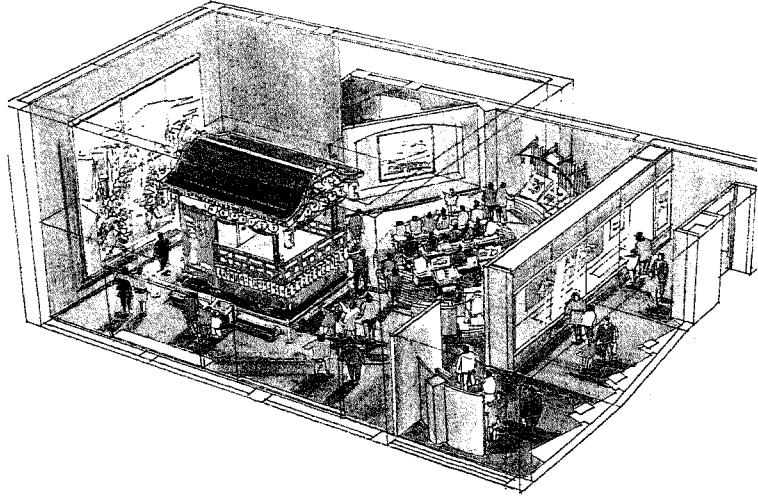


(仮称)

都留市郷土博物館

いよいよ着工



郷土博物館建設予定地
早馬町用地

郷土を学び、市民に親しまれる博物館づくりを目指して、平成六年度に資料調査委員会、平成七年度には構想検討委員会を発定させ、基本計画・基本構想の策定にあたり、また、今年一月からは、博物館の開館にむけて、開設準備委員会を設置し、施設運営、展示計画、事業計画の策定など、平成十一年四月のオープンを目指して諸準備を進めています。

(仮称)都留市郷土博物館は、郡内の中心地として特色ある歴史と文化を持った都留市の姿を親しみやすく学習できる施設、市民の幅広い利活用と交流を大切にする施設、市内全域「まるごと博物館構想」に基づき、博物館を基点として市内を散策できるような、魅力ある地域への誘いの場となるような施設と位置付け、周辺住民の生活環境にも十分配慮する中で八月より建設に着手することとなりました。

(仮称) 郷土博物館建設予定地
早馬町用地



Q 博物館は、どこに建設するのですか？

A 都留市上谷二丁目地内の早馬町用地です。

Q 建物の規模はどのくらいですか？

A 鉄筋コンクリート造二階建、延床面積二二二九・三五平方メートルです。

Q どのような施設になるのですか？

市民の交流の場となる開放感あふれる空間となります。
研修室
各種講座、研修会や小展示会

A 周囲の環境にマッチするような落ち着いた外観です。館内は、次のような構成となっています。

(一階)

エントランスホール

まるごと博物館の基点となるよう市内の各施設、文化財、自然、歳時記などの情報を提供します。

ラウンジ

市民の交流の場となる開放感あふれる空間となります。

等の開催にも対応できます。

図書・情報室

郷土資料の閲覧とともに、パソコンで自ら検索しながら学習できます。

第一展示室

大型映像、小劇場などにより分かりやすく都留市の歴史や文化について学習できます。

第二展示室

企画展や特別展、また、収蔵資料や借用資料などにより、歴史・絵画など幅広いテーマに基づいた展示会が開催されます。

企画室

企画展や活動計画策定のため、学芸員と関係者が集い、計画立案や諸準備などを行うスペースです。

事務室

少数でも機能的に施設が管理できるような配置を心掛けた事務室です。

荷受・荷解室

搬入された資料の荷受けと荷解きを行うスペースです。
トラックヤード
トラックの出入スペースです。